



院長の  
ほびほびな話

今年はずっとワールドカップの年！サッカーが大好きな院長は、今からウキウキしています。サッカーなんか見たことないという方も、ワールドカップを見れば、きっとサッカーファンになると思います。ところで私が診察でなければなく当てる聴診器。「あんなもん、何がわかるんやろう」と思っています。実は、聴診器で、心雑音や不整脈に気づいたり、心不全の徴候、あるいは肺炎の徴候などを見つけていることもあります。

特に風邪が咳が出ている方、心臓弁膜症の方、気管支喘息の方などは、特にいつもと変わりがなくとも、必ず聴診器は当てます。現在はレントゲンや、エコーの器械があり、聴診器よりもっと多くの情報を得ることが出来るため、聴診がおろそかにされがちです。(某大学の某教授は、循環器の専門医でありながら、外来の時には聴診器を使わないそうです。)しかし、私が循環器の専門医になっても数年経った時に、こんなことがありました。

甲状腺機能亢進症で受診された中年の女性を、たまたま私が聴診したところ、心雑音があるのに気づき、僧帽弁狭窄症を合併していることが判明。胸部外科で人工弁置換術を受けて頂いた方がありまして、弁膜症を見つけて頂いたことに感謝され、術後私の外来へ来られていたのですが、ある



日のこと、その女性「先生、昨日からなんか身体がしんどくて、おかしい。どうも私の心臓の音が小さくなったようです。」とおっしゃいました。確かに人工弁の音は、聴診器を当てなくても、カチカチと自分で聞けるのですが、さすがに「音が小さくなる」というのは、(元々神経質な方でしたから)たぶん気のせいだろうと、最初は思いました。しかし、あまりに真剣な顔でおっしゃるので、念のため聴診してみました……ん？確かに「音が弱い！」

実は、心臓のお薬の副作用が出て、心音収縮と心室収縮の間が通常より長くなって来たために、人工弁の閉じる音が弱くなって来たのでした。もし私が聴診をせずに、「大丈夫、大丈夫。そんな気のせいですよ。」といっておしまわってたら、副作で失神発作などを起こしたかも知れません。このときは、「患者さんの訴えには耳を傾けるものだ」ということ、「聴診をおろそかにしてはいけない。」といったことを改めて学んだのでした。

### 院長のひそひそ話

聴診する時に困るのが女性のブラなんです。もちろん聴診したいのはわかるので、私はちょっと恥ずかしいのですが、下着は言いませんが、本当は聴診器を下着にたいことをするほり聴しているんですよ。前述したような「必ず聴診する」必要のある場合は、どうか協力お願いいたします。

### 【毒薬】

とないでずに載せる記事を募集しています。内容はなんでもOK！藤原内科への苦情、自分の体験、はたまた自作の詩、俳句、自分の経営するお店の紹介でもいいです。よびるって心算下さい。(掲載料は頂きませんが、謝礼もありません。念のため。)とないでずには毎日500部刷っています。いつも100〜150部は余っています。配り不足するのは大歓迎です。自分の書いた記事を読んで頂きたい人について下さるなら、いつの日はいいかが？

### 禁煙外来からのお知らせ



4月1日から京都禁煙推進研究会主催、第4回禁煙コンテストが行われています。6ヶ月間禁煙すると、もれなく禁煙レストランのお食事券2千円分がもらえ、1年間がんばると、1万円の旅行券が抽選で5名に当たるというおまけ付きです。禁煙したいけど、きっかけがなくてというあなた、是非このチャンスに禁煙にチャレンジしてみ下さい。締切りは5月25日(土)。詳しくは藤原内科まで。



医療法人祥正会  
藤原内科  
院内新聞  
どないです

第8号  
2002/A

### シエネリック

シエネリックとは、製薬会社が新薬を開発するには、億単位の研究費が必要です。ですからその薬が医薬品として認められると、製薬会社は利益を確保するために、成分特許などを申請し、約8〜10年間、薬の製造を独占します。この新薬のことを「先発品」と言い、その製薬会社を「先発品メーカー」と呼びます。先発品は高薬価に設定され、薬剤費は高く

### 三方二面得?

シエネリックを採用するどんなメリットがあるのでしょうか。例えば薬価が100円の先発品の場合、先発品メーカーは、開発費がかかっているためあまり値引はせず、我々医療機関の支払いは95円くらいのことが多い。薬価差益はたった5円です。同じ薬をシエネリックで仕入れたとすると、薬価は先発品100円に対し40円くらいですが、

一方、発売後期間が経ち、特許期間が切れると、先発品メーカー以外の製薬会社でも「同じ成分」のお薬を作ることが許されます。このシエネリック(II後発品)メーカーは、簡単な書類審査だけで製造許可を得ることが出来ます。

### 「じゃあ、なぜシエネリックを採用しないの?」

実は、平成14年2月21日付の朝日新聞「へへへ」欄に「後発の医薬品では、新薬が特許で保護される期間を過ぎてから売られる薬をい、厚労省はその約6割を『先発品と同等の品質』としている。」とありました。これは厚労省も薬剤費を抑えるため、後発品の使用を推進しているという記事です。しかし、ちょっと待って下さい。「6割」が同等?じゃあ、残りの4割は「信用できない」ってことですか?一番の問題点は、信用できるシエネリックで、そうでもないものを区別する基準が何も示されていないという点です。例えば薬剤アレルギーは薬に使用される防腐剤などの成分によっても起こることがあります。シエネリックは、同じ薬効成分が同じでも、先発品とは、微妙に構成要素が違います。ある先生がシエネリックメーカーに副作用について問い合わせをしたところ、「それについては先発品メーカーに聞いて下さい。」と言われたそうです。

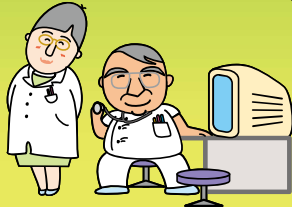
シエネリックメーカーは、「値段」で競争をしている、小さな町工場のようなメーカーもまだまだ多いと聞きます。副作用の調査や、医師への情報提供など、人手や経費のかかることには手が回らないというのが現状です。シエネリックメーカーによっては利益が出ないかわかる、さっと生産を中止してしまうケースもあるようです。このようにシエネリックを採用するのは、まだまだ問題が残っています。

### 藤原内科の対応

藤原内科では、これまで品質と安全性を考慮し、多少薬剤費が高くても先発品のみを扱ってきました。しかし秋からの高齢者の1割負担、来年からの健康保険の本人3割負担等、医療費負担時代においては、薬剤費も無視できません。同じ効果ならば安い薬の方がよいというお考え方もご配慮し、藤原内科では、定期的に通院中の患者さんにアンケートを実施し、シエネリック採用についての意見を求め、その結果に基づいて方針を決定する予定です。もし皆様のご意見が、何か御協力をお願いいたします。



医療法人祥正会  
藤原内科



川端通の  
高野川  
下鴨木町  
バス: 下鴨木町 (204.206 北8)  
駐車場: 1台分有

診察時間	月	火	水	木	金	土
午前診 9:00~12:30	○	○	○	○	○	○
午後診 5:00~7:00	○	○	○	○	○	○

TEL 075(781)0976 FAX 075(706)3181  
〒606-0864 京都市左京区下鴨高木町39の5  
e-mail in1021@poh.osaka-med.ac.jp  
URL http://web.kyoto-inet.or.jp/people/mf\_0618

このコーナーは、皆さまからよくお聞きする質問を取り上げて解説するコーナーです。



### 今回の診療報酬改定で どんなところが 変わったのでしょうか？ 私たちにどんな影響があるのでしょうか？

今回、史上初めてという医療費のマイナス改定が行われました。当初マイナス2.7%という数字が新聞紙上に出ておりましたが、実際の診療に即して試算すると、診療科によってはマイナス40%というところもない減収になることも予想されます。この数年の診療報酬改定では、薬価、検査料の引き上げを技術料（初診料、再診料、手術料など）の引き上げでカバーし、ほぼゼロの改定が行われてきましたが、今回は薬価、検査料だけでなく、月3回目以降の再診料、リハビリなどの処置料なども引き下げられ、特に何度も通院を要する整形外科、眼科等の診療科で減収が大きいようです。逆に患者さんにとっては、窓口での支払いはいさよくなると思われる。

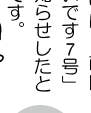
また薬剤の投与期間の制限が緩和され、眼科等の向精神薬などを除き、殆どのお薬が医師の裁量により長期間投薬することが可能となります。これまでも高血圧、高脂血症、糖尿病など、厚生労働大臣の認める慢性疾患におい

ては、最大30日を限度に長期投薬が認められていますが、それ以外の病気は2週間までしか投薬できませんでした。したがって、これまで病状が安定していた、月に最低2回は通院しないといけないという不便がありました。

藤原内科では、慢性疾患の方には私の方から、「病状が安定してきたので、もう少しお薬を多めに出すこともできますよ。」とお話をしています。3週間投薬や、4週間投薬の方も多いのですが、これは医療機関にとっては決して不利な状況ではありません。



藤原内科では  
バイアグラを  
もつことは  
できますか？



導料、さらに処方箋と調剤料などを合わせ、1人あたりざっと4千円の収入減となります。これが10人で4万円、100人で40万円…逆に「長期投薬を行うことも安まると」という判断（これには相当の経験と診断能力が必要ですが）には、何の評価もありません。おそろへ大学病院の外来などを除き、診療所などでは、医師の方から長期投薬の話は出ないと思います。（もしそういうお話をして下さる先生は大変良

心的な先生だと私は思います。）藤原内科ではこれからも患者さん本位の診療を行っていきます。便秘薬だけを取りに来て頂いていたNさん、花粉症のHさん、Mさん。4週間投薬を希望なら、お申し出下さい。もちろん、今まで通り2週間おきの方が良いという方は、2週間おきに診察させて頂きますので安心下さい。

その他、診療報酬改定とは異なりますが、老人医療の一部負担金が増額されるのは、前回「とないです」「で知らせました」「おどろきです。ありがとうございます。」

ED（勃起不全）治療薬であるバイアグラは、藤原内科でも処方（保険適用外：1錠1500円）しています。ただ海外での報告では、服用後心筋梗塞を起こした症例も報告されているため、初診の方の場合は心電図をとり、簡単な健診を受けて頂くこともあります（自費診療扱）。また狭心症の治療に使う硝酸剤（ニトログリセリン、ニトログ



### 新しいスタッフの紹介

佐々木知代（受付）

この日は、藤原内科で月から午前診療の受付にいます。子育てから少し手が放れず、日のお勤めなので、緊張と、仕事を覚えることに一杯一杯の毎日ですが、先生や患者さん方、職員の方々と接してとても楽しく充実した日々を送っています。

帰りの道、今までは気がなかつた高野橋から見える紅葉の景色が、とても美しく力強く感じられて、見るたびに「明日も頑張ろう」という気持ちになりました。これからも頑張ります。宜しくお願いいたします。

### 河野博子（受付）

今年1月より藤原内科で受付付けを担当する事になりました。京都に来て約一年半になりましたが、春の桜、秋の紅葉など、京都の風情ある景色に心が和まされ、こんなにきれいなところに住める事を幸せに思います。まだまだ未熟な私ですが、藤原内科に来られた患者さんが満足していただけるように、暖かく和やかな雰囲気をつくられるようにがんばってきたいと思っています。これからますます宜しくお願いいたします。

### 小宮 耳鼻咽喉科医院

今回は、イスマヤの西隣にある、小宮耳鼻咽喉科医院におじゃましました。小宮耳鼻咽喉科医院は、平成24年2月の設立で、毎日大勢の患者さんでにぎわっています。小宮先生は、毎週木曜、京都府立医科大学で小児の難聴外来をされていること大変お忙しく、今回のインタビューも2週間前にお約束してやっとお時間を頂けた次第です。

### 藤原 お忙しい中、お時間を頂きありがとうございます。

藤原 花粉症で言いますと、我々内科医も診察することが多い疾患ですが、耳鼻咽喉科医としての立場から、内科医に対してはアトピーがあるから、内科医に対してはアトピーはないから、と。

### 小宮 「待時間が長い」といのは、患者さんには悪いことではないんですか？

藤原 お忙しい中、私が話し好きで、一人一人の患者さんに時間をかけてしまうということがあるのかも知れませんが、患者さんにも「これだけ待たれたら、言いたいことは言っておかないと、また言いたいことがあつて（笑）。患者数は一日80名から100名の間でしょうか。今は花粉症で少し混み合っています。」

### 藤原 花粉症で言いますと、我々内科医も診察することが多い疾患ですが、耳鼻咽喉科医としての立場から、内科医に対してはアトピーがあるから、内科医に対してはアトピーはないから、と。

小宮 ます、本当に花粉症がひどいと言っている方は、例えば「鼻詰まり」「目痒み」など、花粉症によるアレルギー反応は慢性副鼻腔炎の場合もあると、鼻中隔彎曲症かも知れない。そのあたりを見極めが大事なんです。また「内科の先生のこと

ころで咳止めをもらって、咳がなかなか止まらない。」とこらへて来た方をお話すると、後鼻漏（鼻汁が後咽頭へ流れること）があつて、そのために咳が出ていた、とこらへてもあります。耳鼻咽喉科医ですから、「鼻」へのこだわりはありますね。

### 藤原 小宮耳鼻咽喉科の特色と言ったものは、

藤原 藤原の調整室でしょうか、私はたぶん京都で唯一の、厚生労働省認定「補聴器適合判定医」という資格を持っています。補聴器は一人一人、微妙な調整が必要



小宮 健一 先生



です。当院では耳鼻科、真ん中を出して、実際に使っている。使いたいから購入を決めてもらっています。私は代理店との間の仲介役にすぎませんから、気に入らなければ購入の義務はありません。また、少し耳が遠くなったという比較的早い時期から補聴器を使えば、通称もぐもぐなりません。もっと気軽に相談に来ていただければと思います。

### 藤原 今日はお忙しいと思いますが、ありがとうございます。

藤原 美はインターネットでたくさん多くの内容を話してきていたと思いますが、スペースの関係で一部しか取り上げられないのが残念です。

私の父も耳鼻咽喉科を開設していましたが、父の診察室にはいつも3人くらい患者さんが居て、流れ作業のような診療でした。それに対して、小宮先生は患者さんとの対話を大切にされているんだな



小宮耳鼻咽喉科医院  
京都市左京区高野西開町55の2  
藤田ビル2F (〒606-8103)  
TEL 721-8670 FAX 721-8669

と感じました。もっと話を聞いて欲しいと思っておられる患者さんには、とても嬉しいと思います。

父も晩年、すいな耳が遠くなってから補聴器を買いましたが、「やがてまた同じことになる」といって、結局使わなくなりました。もっと早く小宮先生に相談していたら、残念でなりません。皆さまも早めに相談されてはいかがでしょうか。